

平成27年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 平成27年12月25日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	浦壁 京子
	委 員	石井 國治	委 員	村重 浩二
	委 員	林 洋子		
出席職員	教 育 次 長	鈴木 正義	こども課長	大塚 正徳
	学校教育課課長	猪鼻 慎二	生涯学習課長	木内 達彦
	中央公民館館長	木内 達彦	給食センター所長	榎本 俊彦
	プリミエール酒々井館長	小川 公一	こども課副参事	藤崎 裕
	こども課副主査(書記)	出口 剛		

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名 林委員

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 行政報告について

報告第2号 平成27年度12月補正予算の議決について

4 次回会議の予定 平成28年1月22日(金)

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:20

議 事 録

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成27年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。林委員にお願いします。

3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は報告が2件となります。

それでは「報告第1号 行政報告について」を議題とします。

はじめに私から報告します。まず、酒々井中学校の生徒が、小学校の正門で登校してくる児童に対して行った挨拶運動について報告いたします。12月1日は大室台小学校で、12月2日は酒々井小学校で行われました。どちらの小学校も児童会の児童が中学生に混じって行っていましたが、顔見知りということもあってか、はじめは緊張していたものの、程なくなごやかな雰囲気の中で明るく元気な挨拶が飛び交っていました。11月下旬の駅での挨拶運動とはかなり異なった様相でした。最近こどもたちの挨拶が芳しくないという話を何度か耳にしています。酒々井町小中連携指導5項目の一番目に「挨拶をすることができる」とあります。今度の挨拶運動を契機として各学校で気運を盛り上げ、さらなる挨拶の励行を促してほしいと、小中教委連絡会で願いました。

次に12月6日に行われた印旛駅伝競走大会ですが、成績は一般の部が9位で、酒々井中学校は女子もいる混成チームでしたが16位でした。順位はともかく、選手の皆さんはそれぞれ町や学校の代表として全力を尽くして頑張ってくれました。

酒々井中学校の校長先生は今後駅伝に力を注ぎたいと話されておりましたが、来年以降を楽しみにしたいと思っています。

次は12月14日に行われた順天堂大学の箱根駅伝激励会の報告です。駅伝メンバーからそれぞれ豊富や決意が述べられましたが、どの学生も自信に満ちた語り口で、言葉もしっかりしていてさすがだなと思いました。会場で配られた資料を皆様のお手元においてありますが、この資料を見ますと、各選手の持ちタイムからは十分にシード権を獲得できるレベルにあると思います。前回大会ではアクシデントがあり、12位という結果になってしまいました。今回は大学側は目標を優勝としているのですが、当日までの体調管理がうまくいくことと、実力通りの走りができ

ば悪くとも上位をねらえるのではないかと考えています。町内には順大生も多数居住していますし、裸祭りなど町にはなじみの大学でもあります。テレビ中心となるでしょうが、皆様とともに大いに応援したいと思います。

最後に町内小中学校の交通安全運動への取り組みについて報告いたします。各学校は共通して、12月7日月曜日から11日金曜日までを「酒々井町交通安全週間」と位置づけ、通学路の安全確認としてのマップづくりと、担任以外の教員が通学路点検を行いました。これは、11月の教育委員会会議でご報告いたしました連続して発生した交通事故を受け、各学校が協議して自発的に取り組んだものです。

12月17日に開催した小中教委連絡会で、今後も計画的、継続的の取り組みがなされるようお願いいたしました。

以上で私からの報告を終わります。

続いて、各委員の皆様からご報告などございましたらご発言いただきたいと思います。

浦壁教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

浦壁教育長職務代理者

蛍雪学園のクリスマス会に出席してまいりましたので、ご報告させていただきます。このような立派なパンフレットをいただいて、私達も夕方から出席させていただきました。中味を見ますとダンス・器楽合奏・朗読劇・日舞・ピアノの連弾・お礼の言葉と本当に盛りだくさんの内容でございました。そして蛍雪学園の一年間の事業の報告があったのですが、とてもとても普通の家庭では消化しきれないもので、蛍雪学園はこんな風に心を込めて子供たちを育ててくれているのだなと改めて感じて帰ってきたところです。ちょっと気になったのは富里市から洗心小学校と浩養小学校の子供たちが参加しており、洗心小学校は（おそらく自主制作であろう）帰ってきた桃太郎という題名の朗読劇を披露し、浩養小学校はリコーダーの演奏と組体操の披露がありました。それを見ていて地元の酒々井からは何にもないのかなということが少々気になりましたけれども、予算の関係とか安全の関係とか色々あるのかもしれませんが、ただ理由の一つとして今までも参加していなかったからというのであれば、これを機会にもう少し積極的に子どもたちの気持ちも考えながら、そして健康に育つことを願いながら、参加することもあるのではないかと感じましたので報告させていただきました。以上です。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

私も蛍雪学園のクリスマス会に出席させていただきました。

2歳児から高校生までの40名の子供たちが様々な場面で出会いの場というの

を作ってもらっているのだなと思いました。素敵なお衣装を身に付けて人の前に出ることを恥ずかしがらない積極的な子供たちの育成を、学園がされているのだなと感じました。その後援という形で酒々井町が関わっており大変すばらしいと思いました。色々な境遇の家庭で育っている子どもたちが温かな環境の中で育ち笑顔で発表したり立派な挨拶をして巣立っていく子供たちを大きな拍手で今後の前途を祝したいなと感じました。以上です。

石井委員

はい、議長

木村教育長

石井委員

石井委員

私も蛍雪学園のクリスマス会に出席しましたので報告させていただきます。

以前地元で区長を勤めている時に案内がきまして過去に1回参加しておりました。今回2回目になるのですけれども本当に委員の皆様のお話の通りだと思えます。それを担っている園長さん副園長さんをはじめとした先生方のご尽力だと切実に感じました。大変すばらしいクリスマス会でした。かえって一般の家庭の子どもたちより、ある意味では大事にされて恵まれて育っているのではないかなと思いました。特に代表で挨拶された方は富里高校に通っていて生徒会長をされているということで、もう一人の方は運動に長けておられて社会人になって藤倉電線に就職し野球部で活躍しているということで、挨拶も立派でしたけれどもすばらしい人が育っているのだなと小さな子どもたちはお兄さんお姉さんを見て育っていくのだなと感じました。以上です。

木村教育長

蛍雪学園ということで関連しますけれども蛍雪学園卓球部の松長美代さんが千葉県から「2020東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業」卓球協議の基礎強化指定選手に指定され、パラリンピック出場を目指しているということで1月の広報にも記事が載ると思えますが、この場で紹介させていただきました。

教育委員の皆さん、ご発言ありがとうございました。

それでは、続けて事務局から報告願います。

はじめに教育次長にお願いします。

鈴木教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

鈴木教育次長

(資料に沿って報告)

つづきまして12月定例議会の報告をさせていただきます。定例議会は12月1日開会で教育民生常任委員会は12月4日に開催しまして、一般会計の補正予算等が審議されたところでございます。一般質問は12月9日、10日の2日間行われ

まして10日が最終日となり全議案とも可決承認され閉会となりました。それでは教育委員会に係わる一般質問についてご報告いたします。なおこれから申し上げます報告内容は一言一句議会答弁と同じではなく解りやすく調整しておりますのでご了承願います。全体では6名の議員から10項目の質問をいただいております。

はじめに防災についてということで、大室台小学校前のがけ崩れの状況と相手方との交渉の経過についてというご質問でございました。これに対し町からの答弁では2次災害防止のため植生土嚢を築堤、ネットフェンスの設置、排水溝の敷設を実施しており現状であればこれ以上の土砂流出は避けられる見通しであることと相手方との交渉に進展が見られないことについて、状況の変化はないと答弁しております。また現状でこのことについて一番大事なことは児童の安全ということですがその安全は確保されている状況でございます。

次に町のマニュアル緊急時の対処方法についてというご質問でございます。この質問につきましては大きく2つに分かれて質問されております。各教育現場（保育園・小学校・中学校）ですが、これらのトラブル発生時等における防犯カメラの記録とその対処についてという内容のものでございます。町としての回答は防犯カメラの要綱を定めて管理運用を行っております。またトラブル発生時には事実確認のため映像の再生を行うほか、被害等があった時には警察に届け出て映像を提供し捜査に協力するものとしているほか、管理責任者が特に必要と認める場合を除き映像につきましては7日間保管し、その後は速やかに消去することとしております。その旨答弁しております。

次にもう一点、食の安全性の周知についてというところでございます。世界保健機構（WHO）において、ベーコン・ハム・ソーセージ等の加工肉の摂取により直腸癌等のリスクが高まるとの発表がありましたが、保護者あての周知等の対応はどうかという質問がございました。これに対する答弁は1回あたり15グラムから19グラムと定められておりその範囲内で献立を作成しています。また保護者への周知は給食便り等で周知していくということで回答しております。このWHOの発表なのですが、毎日50グラム摂取した場合に癌になる可能性が18パーセント高まるというもので、リスクとしては低いものであり、バランスの摂れた食事が重要と考えております。同じ質問の中で給食食材の関係なのですが、放射性物質の検査は何時まで行うのかというご質問です。これに対し町学校給食食材の放射性物質の測定要綱に従いまして、その日に使う加工品・野菜類から各一品を抽出して週3回の測定を実施し、測定結果はホームページや献立表に掲載し情報提供に勤めている旨回答しております。同じく残留農薬の検査マニュアルはあるのかという質問がございました。これに対しては厚生労働省で基準を定めており、市場流通されているものについては基準に従い検査が実施されているため、基準を満たしているものと考えております。また市場を経由していない食材につきましては、町独自で検査機関に依頼し安全性を確認している旨回答しております。

次に（仮称）青少年交流センターについてということで、質問の内容としましては建築の進捗状況、運用方法またB-n-e-tが利用する場合に旧駐在所跡の今後の計画についてどうなるのかというご質問でした。平成27年11月に契約をしてお

りまして、現在確認申請中で12月中旬着工予定であり、運用に係わる条例・規則については検討中である。また旧駐在所跡の利用につきましては、今後の計画については企画財政課の扱いになりますが、今後もし移転した場合には旧駐在所跡地の有効活用を図っていくと答弁しております。12月中旬ということでは既に過ぎておりますが、工事の下準備に着手してございまして、確認申請が下り次第、本工事に着手出来る予定でございます。建物はプリミエール脇の公共用地に約59.62㎡(約18坪)の木造平屋建てを予定しております。

次に給食費の無料化についてというご質問でございます。幼稚園から中学校までの給食費の無料化についてという質問でございます。これに対し町内の幼稚園2園は学校法人が運営しており、園の定めにより保護者負担となっております。また学校給食費の経費負担は学校給食法に基づき食材費は保護者負担、整備や運営費は自治体負担と定められておりますので、現時点で無料化や軽減措置は考えていない旨答弁しております。

次に現行の計画である第5次総合計画、前期基本計画は5年間の計画で平成22年から28年までの計画ですが、これにおける本佐倉城の保存整備及び文化財等の保存活用と後期基本計画の方向性についての質問であります。答弁では本佐倉城跡の保存整備は前期基本計画に基づき来訪者の便宜を図るため、平成24年から入口広場整備事業を開始して駐車場・トイレ等の整備を実施していくものですが、平成29年度を目標に段階的に整備してまいります。また文化財等の保存活用は、旧酒々井宿の整備を進める町の顔づくり推進事業、酒の井・飯積の泉整備への協力、今年度から始めた旧石器時代の環状ブロック群である墨古沢南I遺跡の保存整備事業を実施していく。さらに後期基本計画での方向性については、歴史文化基本構想に基づき歴史文化を地域資源として掘り起し、町の顔として発信し魅力あるまちづくりを実施していきたいと考えている旨答弁しております。

次に安全安心のまちづくりについてのご質問です。質問の趣旨は小中学校の運動会や体育の授業で実施されている組体操・跳び箱・ムカデ競争等による骨折や視聴覚障害の発生が報道等でされているが、学校ではどのように取り組んでいるのかというご質問です。これに対し答弁では種目や技は児童・生徒の能力、体力を考慮して設定、事前指導や集中力を絶やささないよう指導していて、他の種目についても同様に指導している。体育指導は生涯スポーツの基礎を培うものであり、体育・スポーツの楽しさを味あわせられるよう授業や学校行事の充実に向け学校を支援していく旨答弁しております。

次の一般質問につきましては教育委員会の所管であります。民生部門の扱いになるものですが、参考としてご報告したいと思います。第1子が小学校3年生までの保育園の第3子以降の保育料の無償化についてのご質問でございます。これは幼稚園では第1子が小学校3年生までであれば第2子は半額、第3子は無料であるため、保育園も同様の扱いにできないのかという質問です。分かりづらいのですが保育園は就学前を対象にしてございまして第2子半額、第3子は無料は同じなのですが、幼稚園の場合は小学校3年生までということになっておりますので、その辺を幼稚園と同じにできないのかというご質問でした。それに対し国の基準に合わせ

保育料の軽減を図っており、範囲の変更は考えていない旨答弁しております。なおこの件に関しましては、その後の新聞報道によれば、政府は家庭の負担軽減を図るため年齢要件を無くし所得制限を設けたうえで、制度変更を行うということを決めたところであります。また年収270万円未満の住民税の非課税世帯を対象に保育料を第1子・第2子ともに無料にすることも決定しましたので、この決定に合わせて改正していくことになると思います。

次に子育て支援についてのご質問です。町が行っております子育て支援の拠点はどの場所にどのような形態で財源はどのようにするのかという質問でした。これに対し答弁では地方創生総合戦略の一つとして位置付けた計画であり、京成・JR両駅から比較的アクセスの良い岩橋保育園に接する場所に、就学前の親子が温かい雰囲気の中で憩える場所として設置を予定し、専門員を配置し子育て情報を提供する利用者支援事業、子育て支援を必要とする方と支援を行う方を結びつけるファミリーサポートセンター事業の実施を予定しています。また現在実施している地域子育て支援拠点事業あいあいルームですが、この事業について拡大充実を予定している旨答弁しました。

次に同じく子育て支援なのですが、保育士の現状と正規・非正規職員の数、配置基準に適合しているのか、また有給休暇の取得率はどうか、専任の事務職の配置の考えはどうか、さらには岩橋保育園の給食設備についての質問でございます。これに対し答弁では中央保育園では正規5名非正規6名、岩橋保育園では正規8名非正規18名で、配置基準に適合している旨答弁しております。有給休暇の取得率は正規職員で約20%非正規職員では約80%、専任の事務職の配置につきましては人事ということで総務課の扱いになる訳ですが、現在中央保育園に1名配置しているほかそれ以上の配置は考えていない旨答弁しております。給食設備につきましては現在、岩橋保育園増築工事基本設計業務を発注してまいりまして、調理室・保育室の増設検討を行っている旨答弁しております。

最後になりますが、同じく子育て支援に係わるものでございます。以前にも何度か要望しましたが、こども医療費の完全無料化の実施について、検討し実施する考えはあるのかという質問でございます。現在医療費につきましては200円の個人負担をいただいておりますが、これを全て無料にした場合を試算すると多額の経費となると説明してきたわけですが、県の動向や制度拡大に係わる財源の確保等に関して未だ示されていない状況です。町として多くの施策の中で優先順位を付けて実施することになります。したがって引き続き近隣市町と情報連携を図りながら検討していく旨答弁しております。

少し長くなりましたが以上が一般質問についての報告となります。

木村教育長

次長には大変たくさんの方のことを簡潔に分かりやすく説明していただきました。

それでは以下順に報告願います。

大塚こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

大塚こども課長

(資料に沿って報告)

猪鼻学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

猪鼻学校教育課長

(資料に沿って報告)

木内生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

木内生涯学習課長

(資料に沿って報告)

榎本給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

榎本給食センター所長

(資料に沿って報告)

小川プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

小川プリミエール酒々井館長

(資料に沿って報告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございますか。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

学校教育課にお願いなのですが、小中あいさつ運動にも関係するのですが、登校中の生徒に行き会って挨拶しても返事が返ってこないと近所の人によく言われるのでお伝えします。学校の近くでは挨拶できるのですが、学校から離れると面識があっても挨拶しないようで、面識がない人だと挨拶しづらいのは分かるのですが、

おはようございます、こんにちは、暗くなったらこんばんはと挨拶できればよいのですが。山登りをすると分かるのですが、全然知らない人でも出会ったらこんにちはと気持ちよく挨拶するのが山登りのルールですので、そこまではいかななくても、通学中に特に高齢者に会った時には、気持ちよくお早うございますと言えるようにしたいなと思います。

猪鼻学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

猪鼻学校教育課長

子どもたちの方から出会ったら積極的に声をかけるべきところですが、それも恥かしいということともあるとは思いますが、挨拶しても返事がないということは礼儀としても問題あると思いますので、学校の方にも指導するようというところで状況を報告したいと思います。以上です。

木村教育長

山登りの時の挨拶はおそらくしている。決まった所での挨拶は出来る。これって最近の傾向かなと思うのですが、例えば体育祭なんかすごく盛り上がる。何でもここまで団結するのかなと思うのですが、終わってしまえばそれで終わりで継続しない。

どこに原因があるのか、ある程度は想像がつくのですが、やはりそのところへ先生方が突っ込んでいかないと行事の時はいいのだけれど、終わってしまえば元の木阿弥で、職場見学に行っても職場体験をしてもそこで得たものはあってもそれはそこだけの話で他に波及していかない、これはうちの小中学校だけの問題ではなくこのままでいいわけではありませんので村重委員の発言も踏まえて、課長の方から学校側と対応策を練っていただきたいと思います。

浦壁教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

浦壁教育長職務代理者

いま村重委員と教育長からお話がありましたが全くその通りで、例えば私が庭で雑草を取っていて、下校してきた子供たちにお帰りなさいと言ってもなかなか挨拶がない。いろいろ考えると大人の人々の挨拶もだいぶ少なくなっているのかなと、気持ちのいい挨拶はなかなか返ってこないし、こちらからもちょっと躊躇して挨拶をすることが出来ない。挨拶日本一を目指す中学校として、酒々井中は長年やってきておりますので、それが保護者の方にも浸透して地域にもというのが理想的だと思いますので、その辺も含めてということで動いていければいいなと思っております。

以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

生涯学習課の12月12日の発掘調査現地説明会について伺います。私は現地説明会の午前の部に参加いたしました。その時に知り合いが何人かいて、その時に出た意見の1つが常設展示できないものかというものだったのですが、私の意見としましては出土したものを整理して公民館等で展示する。また当日配布していただいた参考資料を町のホームページとかで見られるようにして情報発信していただければと思います。

木内生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

木内生涯学習課長

村重委員には寒い中ありがとうございました。墨古沢南Ⅰ遺跡に係わる出土物につきましてはコミュニティプラザの方で展示しております。酒々井町には博物館等ございませんので一番近いコミプラをお借りして展示をしております。また公民館でも1階のトイレの脇で酒々井町全体の旧石器時代の1万年以上前のものについては解説文を付けて展示をしております。ホームページにつきましては資料等載せていきたいと思っています。以上です。

木村教育長

他にご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

無いようですので報告第1号「行政報告について」の質疑を終了します。

つづきまして報告第2号「平成27年度12月補正予算の議決について」事務局から説明願います。

大塚こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

大塚こども課長

それでは報告第2号をお願いいたします。「平成27年度12月補正予算の議決について」です。平成27年度一般会計の12月補正予算について、12月定例町議会において原案のとおり可決されたので報告します。そういうことで先ほどありましたが12月10日に議会最終日、この時に原案のとおり可決されましたので報告させていただきます。次ページから内容でございますが、今回の補正につきましては教育費12月補正予算ということで6,102千円でございます。内訳については記載のとおりであります。こちらにつきましては11月定例教育委員会会議でお諮りさせていただいたもので原案のとおり成立したというものです。

以上です。

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございますか。

無いようですので報告第2号「平成27年度12月補正予算の議決について」の質疑を終了します。

以上をもちまして議題はすべて終了しました。

4 次回会議の予定

つづきまして次回会議の予定について事務局より説明願います。

大塚こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

大塚こども課長

次回会議の予定ですが、平成27年1月22日（金）14：00から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして2月の予定ですが2月26日（金）14：30から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、1月22日（金）14：00から、2月は2月26日（金）14：30から実施するということですがいかがでしょうか。（全員了承）

5 各委員の予定

木村教育長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

大塚こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

大塚こども課長

（資料に沿って報告）

6 その他

木村教育長

続きましてその他でございませぬか。

7 閉 会

木村教育長

それでは、以上をもちまして平成27年度酒々井町教育委員会12月定例会議を終了いたします。(15:20)

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ど も 課